

令和7年度 第2回

中高生版

SNSを活用した アンケート結果

東京都子供政策連携室
令和7(2025)年11月

「SNSを活用したアンケート」について

- 東京都では、中高生の皆さんの様々な意見を広く収集するため、日常的に使用しているSNSを活用したアンケートを実施しています。
- 中高生の皆さんのが「日ごろのくらしの中で感じていること」や「東京都の事業について思っていること」等を知り、様々な政策や取組につなげていきます。

【概要】

都内在住又は在学の13歳から18歳のSNSユーザーに対して匿名型アンケートを実施

実施時期	回答者数	テーマ
令和7(2025)年 6月17日～7月3日	5,000人	<ul style="list-style-type: none">●環境問題●大気環境●結婚や子育て

※「高校生」には、高校生相当年齢(15～18歳)の子供を含みます。

※n(number of cases)は、100%が何人の回答者に相当するかを示しています。

※小数点第2位以下は表示していないため、合計が100%にならない場合があります。

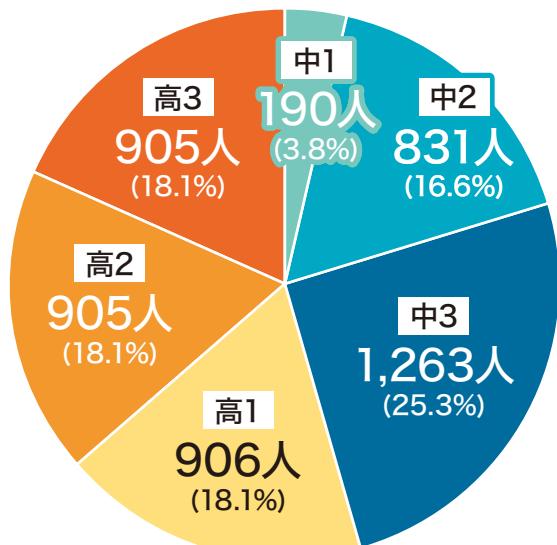
目次

1.回答者属性	2ページ
2.「環境問題」について	3～7ページ
3.「大気環境」について	8～9ページ
4.「結婚や子育て」について	10～14ページ
東京都の取組紹介	15ページ

1.回答者属性

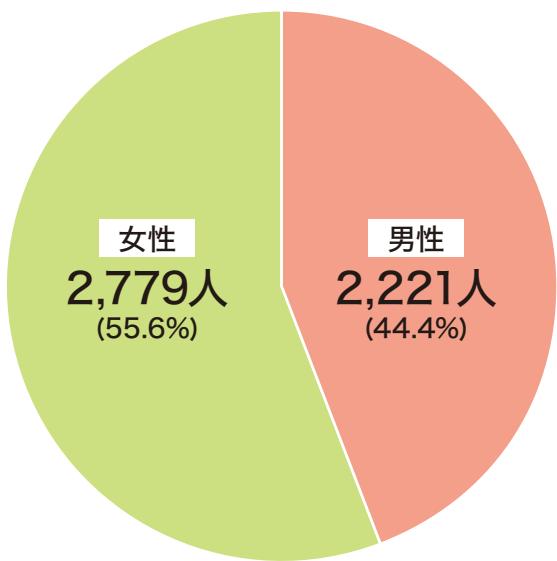
中高生等の割合

n=5,000



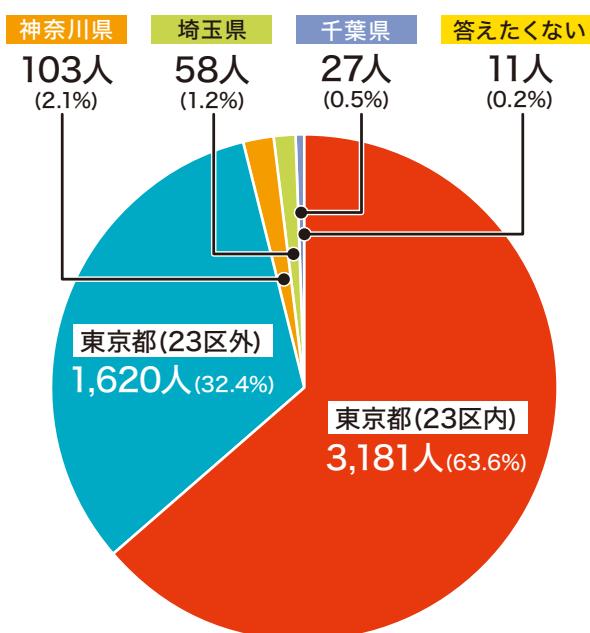
性別

n=5,000



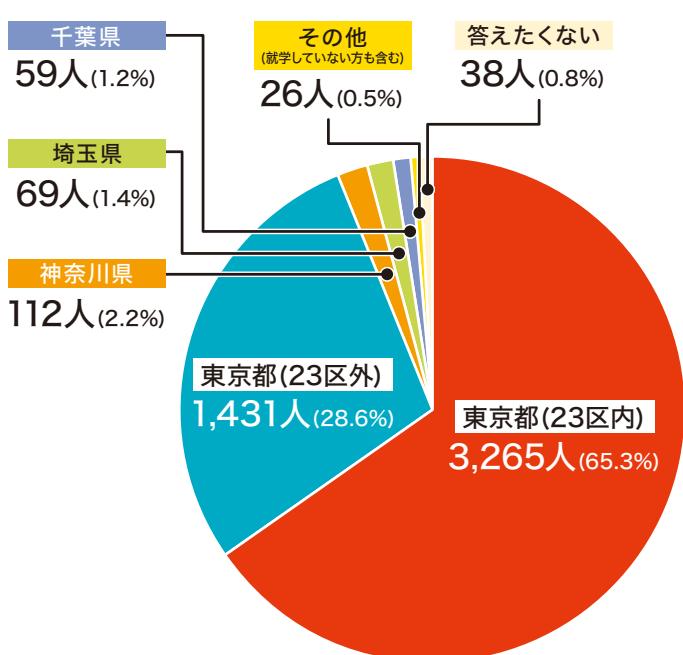
住んでいる都道府県

n=5,000



通っている学校の所在地

n=5,000



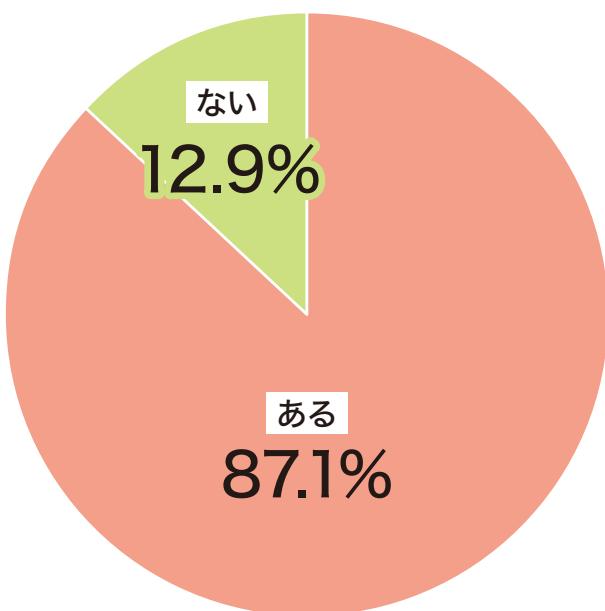
2. 「環境問題」について

Q.1

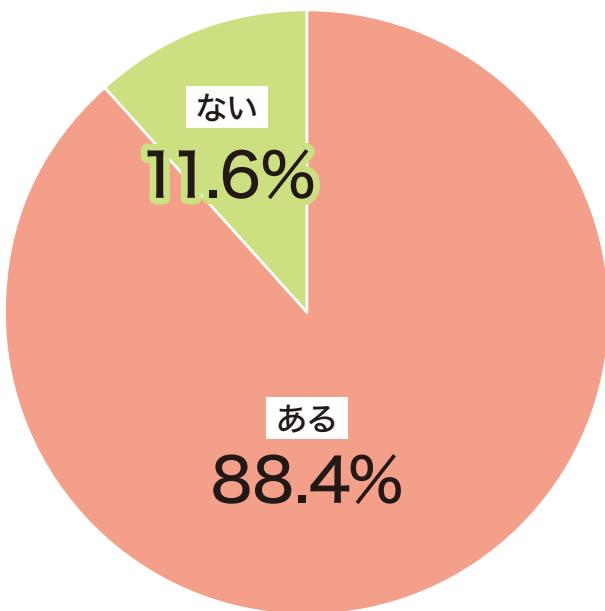
地球温暖化（気候危機）や自然環境の保全など様々な環境問題がありますが、あなたはこうした環境問題について考えたことがありますか。（ひとつだけ）

- 中学生・高校生ともに、「ある」が最も高く、「ない」と回答した中学生は12.9%、高校生は11.6%となっています。

中学生
n=2,284



高校生
n=2,716



2.「環境問題」について

Q.2

「どのような環境問題について」考えたことがありますか。
(自由記述) Q.1で「ある」と回答した方のみ

(記入例) 地球温暖化により、洪水被害が増えていること、マイクロプラスチックが海亀に影響を与えていていることなど ※覚えていない場合は「覚えていない」とご記入ください。

- 「地球温暖化」「気候変動」に関連した内容が、非常に多く挙げられています。
- また、「海洋汚染」「ごみ問題」「プラスチック問題」についても、多く挙げられています。
- 他には、「森林伐採」「大気汚染」「生態系破壊」などについても、挙げられています。

【自由回答抜粋】

- ▶気候変動により、本来ならば暑くない時期に、
真夏日になったりすること 女性 中学1年生
- ▶地球温暖化により、北極や南極の氷が溶けシロクマなどの
生物の数が減っている 男性 中学3年生
- ▶地球温暖化により平均気温が上がったり、
異常気象が起きたりしていること 女性 高校1年生
- ▶温暖化による気候変動(水不足による農業への影響など) 男性 高校3年生

- ▶地球温暖化による直接的な猛暑日の増加
マイクロプラスチックの生き物に与えている影響 女性 中学1年生
- ▶ごみの埋立地がいっぱいになってしまい、
将来埋め立てる場所がなくなってしまう 女性 中学3年生
- ▶海洋汚染により、生物が生息しにくい地域が生まれていること 男性 高校2年生
- ▶マイクロプラスチックが海洋生物に影響を与えていていることや、
人間にも食物用の魚から体内にマイクロプラスチックが
蓄積しているかもしれないこと 女性 高校3年生

- ▶都市開発による森林伐採 男性 中学1年生
- ▶大気汚染により、酸性雨や呼吸器疾患にかかってしまうこと 女性 高校2年生
- ▶土地の開発や生物の乱獲によって
生物が絶滅の危機に瀕していること 男性 高校3年生

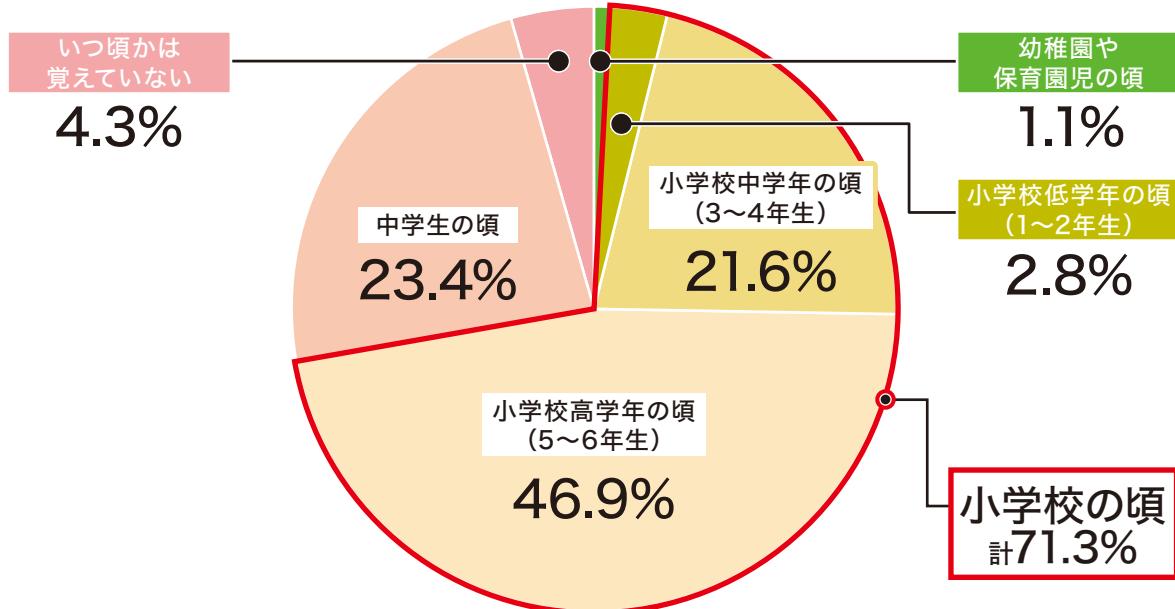
2.「環境問題」について

Q.3

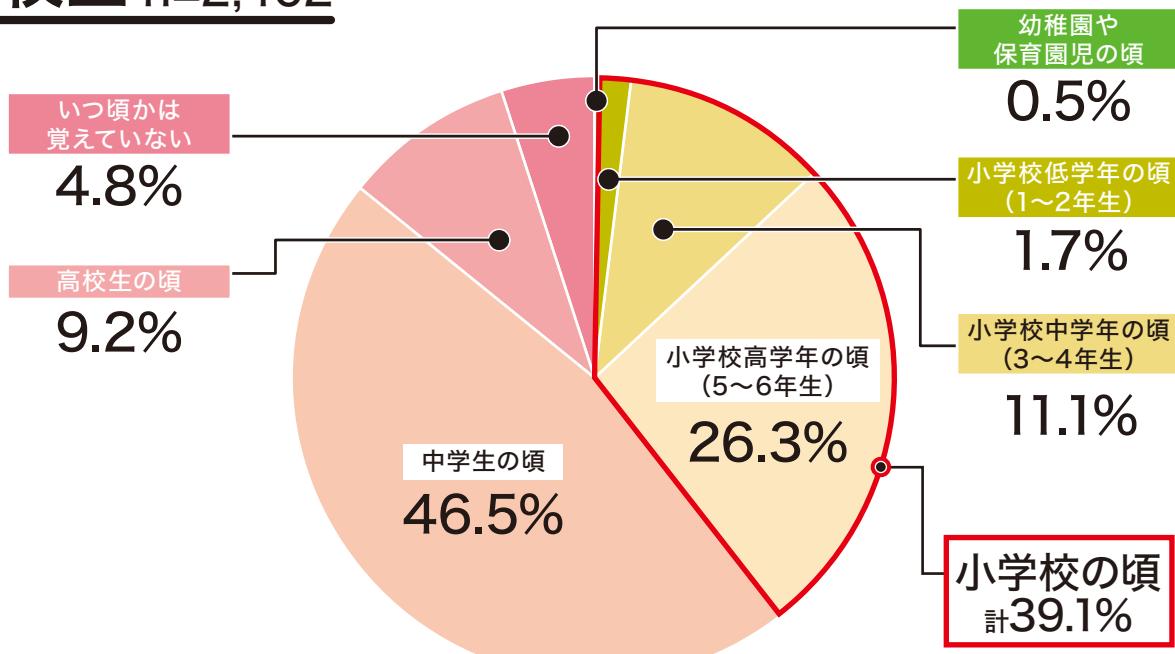
あなたがその環境問題について「考えるようになったのはいつ頃」ですか。(ひとつだけ) Q.1で「ある」と回答した方のみ

- 中学生では「小学生の頃」が最も高くなっています。
- 高校生では「中学生の頃」が最も高くなっています。

中学生 n=1,990



高校生 n=2,402



2.「環境問題」について

Q.4

あなたがその環境問題について「考えるきっかけになった出来事(場面と内容)」を教えてください。(自由記述)
Q.1で「ある」と回答した方のみ

(記入例) テレビで大雨被害の映像をみて気象予報士が地球温暖化について説明していたこと、スーパーのイベントでマイクロプラスチックについて話しているのを聞いたこと など
※覚えていない場合は「覚えていない」とご記入ください。

- 社会や総合的な学習の時間などの「授業で学習した」ことが、多く挙げられています。
- また、「テレビのニュース」や「SNS」、「新聞」などで見聞きしたことも多く挙げられています。
- 個々の体験を通じて気候変動を実感している回答もあります。

【自由回答抜粋】

▶学校の社会の授業で水没してしまう国があることを先生が話していたこと 男性 中学1年生
▶社会の教科書でサンゴやウミガメなどの海の生物が人間の活動により危険にさらされている写真を見て、衝撃を受けたから 女性 高校2年生

▶テレビで大雨被害の映像をみて気象予報士が地球温暖化について説明していたこと。
スーパーのイベントでマイクロプラスチックについて話しているのを聞いたこと 女性 中学3年生
▶新聞で地球温暖化の記事を読んだ 女性 高校1年生

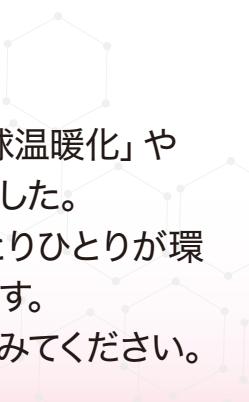
▶夏が暑くなっていると感じたこと 女性 中学2年生
▶授業の調べ学習で一番最初に思いついたのが、自分の体調を崩した寒暖差についてだったので。男性 高校2年生

東京都から中高生の皆さんへメッセージ

多くの中高生が学校の授業などをきっかけに、小学生の頃から「地球温暖化」や「ごみ問題」などの環境問題について考えた経験があることがわかりました。

東京都では、多くの中高生の皆さんが環境問題に関心を持ち、ひとりひとりが環境を守るための行動を起こしてもらうために、様々な取組を行っています。

取組の内容を知りたい人は、次のページのコラムをぜひチェックしてみてください。



コラム

東京都で推進している環境配慮行動を後押しする取組

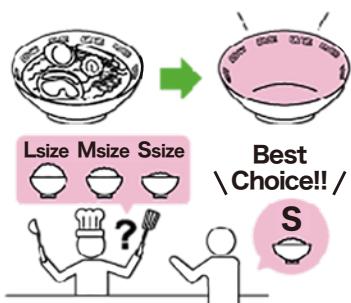
取組① 「チームもったいない」とは



個人一人ひとりの「もったいない意識」を高め、消費行動を変えていくきっかけとすることを目的とした活動です。以下の3つの分野に関する活動を通じて、もったいないの意識を広めていきます。

① 食料の有効利用

Saving Food



- 食べられる量だけ買おう
- 「てまえどり」に協力しよう

② 資源の有効利用

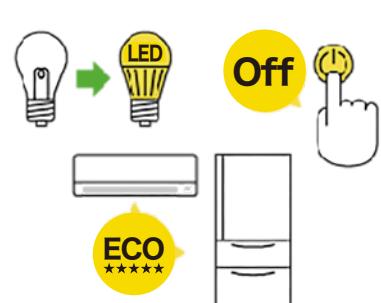
Saving Materials



- 「マイボトル」を持参しよう
- 「古着回収サービス」を利用しよう

③ エネルギーの有効利用

Saving Energy



- こまめに電気を消そう
- コンセントを抜くようにしよう

【参加特典①】

無料でロゴマークを使用し、活動の発信ができる！

【参加特典②】

環境に関するイベントなどの最新の環境情報が届く！

個人の参加も可能です！

こちらからぜひご参加ください！



取組② TOKYO-ecostepsとは*

*運営：(公財)東京都環境公社



TOKYO
ecosteps

環境に配慮した体験や学びを通して
誰もが楽しみながらエコアクションを
続けていけるメンバーシッププログラムです。

1 メンバー特典

イベントなどの最新情報が届く！

自然と触れ合えるイベントや環境学習など、
最新情報をお知らせします！

3 メンバー特典

プレゼントキャンペーンに参加できる！

エコステージにあわせて、
抽選で素敵なプレゼントが当たります！

2 メンバー特典

自分のエコアクションが見える！

あなたのエコアクションの履歴や、獲得ポイント、
エコステージがマイページでチェックできます！

こちらからぜひ
ご参加ください！



3. 「大気環境」について

Q.5

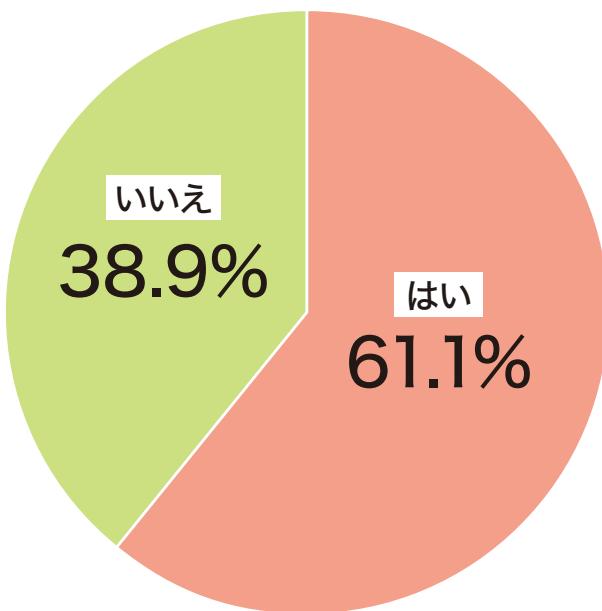
東京の空をさらに綺麗にするためには、
環境に優しい製品選びが重要だと知っていますか。(ひとつだけ)

(例) ペン(油性→水性へ)や日焼け止め(スプレー→ミストタイプへ)
大気汚染は、環境だけでなく、人の健康にも悪い影響を及ぼします。

- 中学生・高校生とともに、「はい」が最も高くなっています。

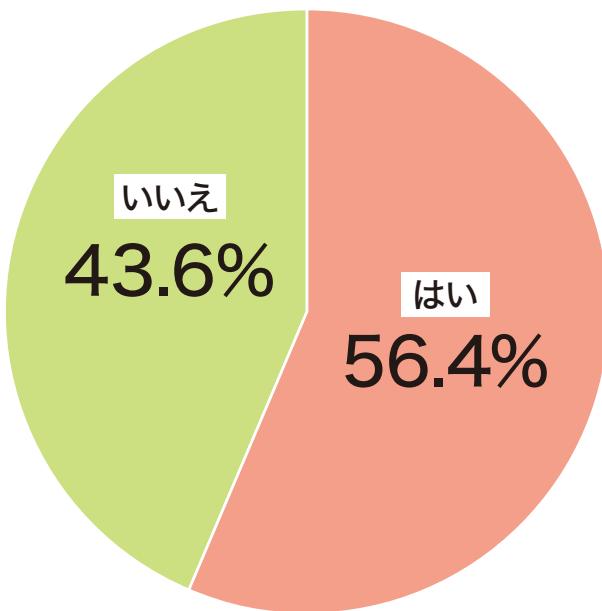
中学生

n=2,284



高校生

n=2,716



3.「大気環境」について

Q.6

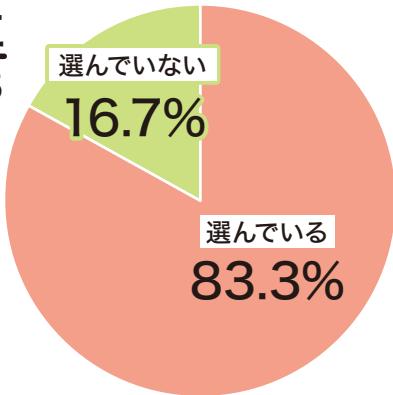
普段製品を買う際、大気環境に優しい商品を優先的に選んでいますか。(いくつでも) Q.5で「はい」と回答した方のみ

大気環境に優しい商品には、エコマーク等、選びやすいようにラベルがついている製品もあります。

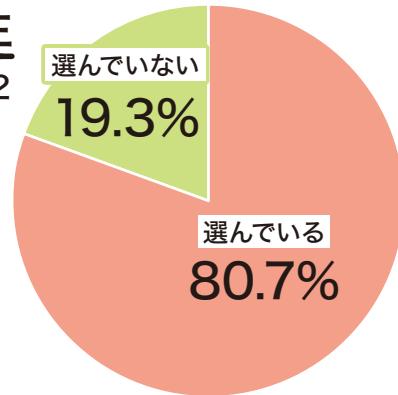
- 中学生・高校生ともに大気環境に優しい商品を優先的に「選んでいる」が8割を超えています。
- 選ぶ条件については、中学生・高校生ともに「値段が高すぎなければ選んでいる」が最も高くなっています。

大気環境に優しい商品を優先的に選んでいるか

中学生
n=1,395



高校生
n=1,532



中学生 n=1,395

値段が高すぎなければ選んでいる	57.1%	1
性能等が悪くなければ選んでいる	47.0%	2
デザインが悪くなければ選んでいる	23.5%	3
環境への効果が大きそうであれば選んでいる	14.8%	
その他	0.7%	
選んでいない	16.7%	

高校生 n=1,532

値段が高すぎなければ選んでいる	59.1%	1
性能等が悪くなければ選んでいる	45.2%	2
デザインが悪くなければ選んでいる	17.8%	
環境への効果が大きそうであれば選んでいる	13.6%	
その他	0.9%	
選んでいない	19.3%	3

※選択肢は、中高生全体の回答の割合が高い順に並び替え(「その他」「選んでいない」を除く)

※選択肢「値段が高すぎなければ選んでいる」から「その他」は複数回答のため、全体の「はい」の割合と選択肢の%の合計が一致しない

東京都から
中高生の皆さんへ
メッセージ

環境に優しい製品選びの重要性を知っている中高生の割合は、6割前後であることがわかりました。

東京都では、大気環境に優しい製品選びの重要性をより多くの中高生に知ってもらうために、取組を進めていきます。

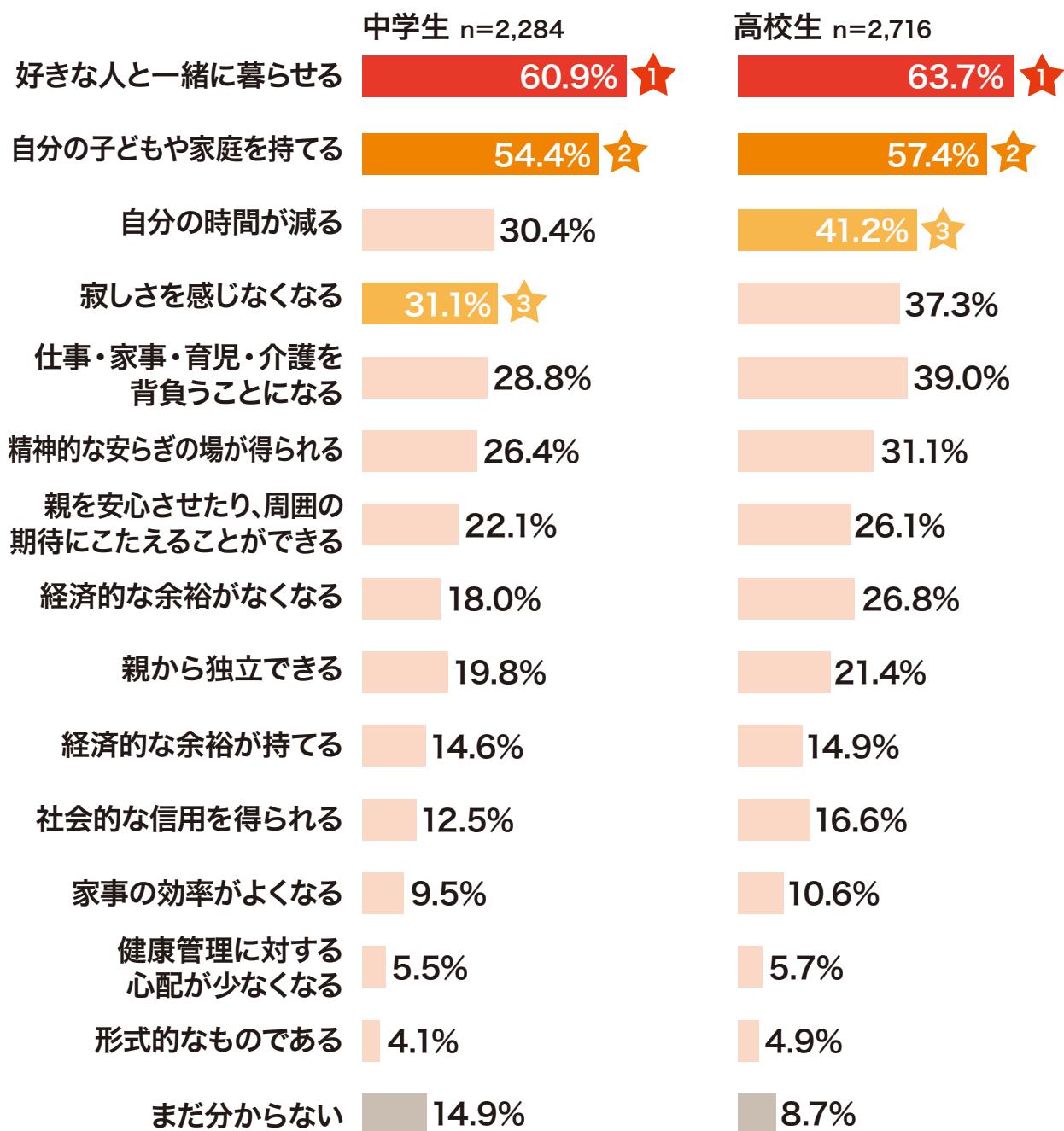
4. 「結婚や子育て」について

※ここでの「結婚」は、事実婚・パートナーシップ関係を含みます

Q.7

あなたは、結婚に関してどのようなイメージをお持ちですか。(いくつでも)

- 中学生・高校生ともに、「好きな人と一緒に暮らせる」が最も高く、続いて「自分の子どもや家庭を持てる」となっています。



※選択肢は、中高生全体の回答の割合が高い順に並び替え（「まだ分からない」を除く）

4.「結婚や子育て」について

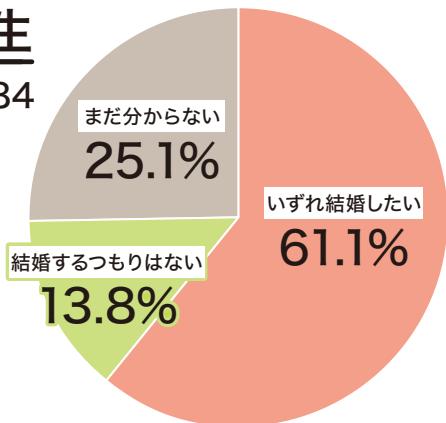
Q.8

あなたは、結婚に関してどのような考え方をお持ちですか。
(ひとつだけ)

- 中学生・高校生ともに、「いずれ結婚したい」が最も高く、
続いて「まだ分からない」、「結婚するつもりはない」となっています。
- 性別で見ると、男性・女性ともに「いずれ結婚したい」が最も高くなっていますが、
「結婚するつもりはない」と回答した男性は12.1%、女性は17.5%と、
女性の方が男性より5.4ポイント高くなっています。

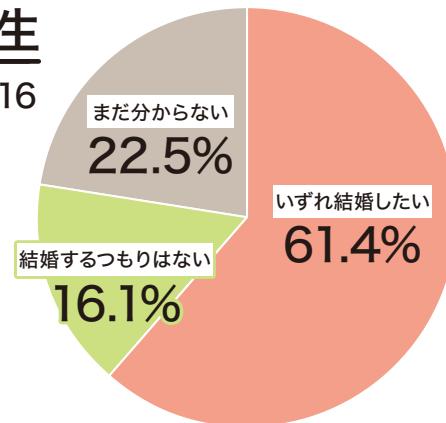
中学生

n=2,284



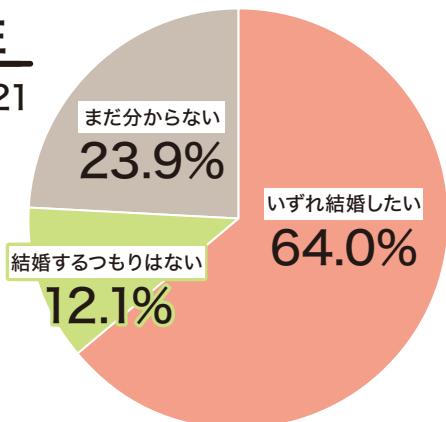
高校生

n=2,716



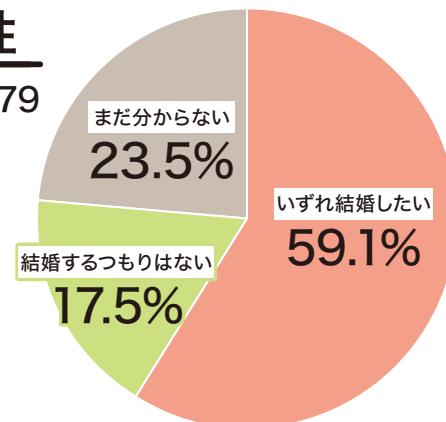
男性

n=2,221



女性

n=2,779



4.「結婚や子育て」について

Q.9

結婚後の理想の人生について、
あなたの将来像に最も近いものはどれですか。(ひとつだけ)
Q.8で「いずれ結婚したい」と回答した方のみ

- 中学生・高校生ともに、「両立コース ※3」が最も高く、
続いて「まだ分からない」、「再就職コース ※2」となっています。
- 性別で見ると、男性・女性ともに「両立コース」が最も高くなっていますが、
男性は70.5%、女性は56.3%と、男性の方が女性より14.2ポイント高くなっています。

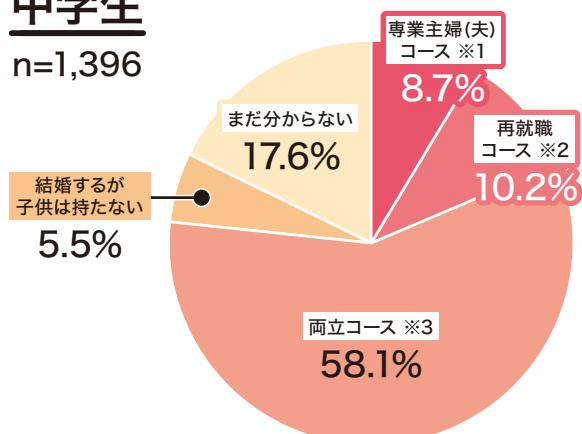
※1 専業主婦(夫)コース:結婚し子供を持ち、結婚又は出産の機会に退職、その後は仕事を持たない

※2 再就職コース:結婚し子供を持ち、結婚又は出産の機会に一旦退職、子育て後に再び仕事を持つ

※3 両立コース:結婚し子供を持つが、仕事も続ける

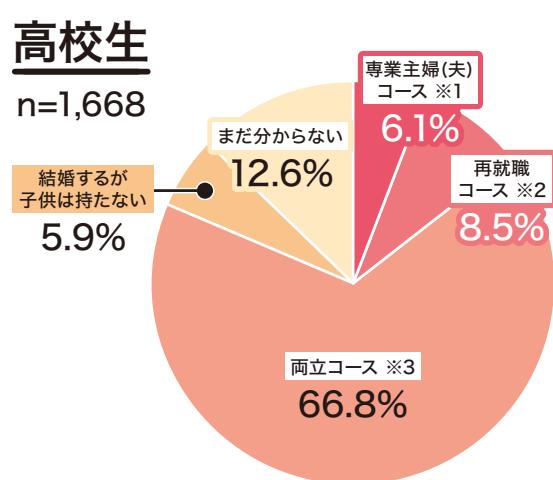
中学生

n=1,396



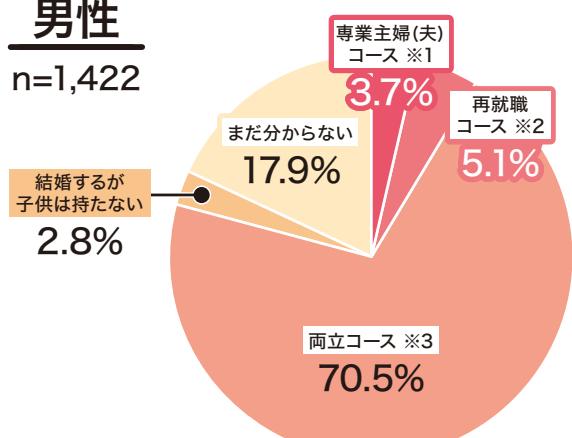
高校生

n=1,668



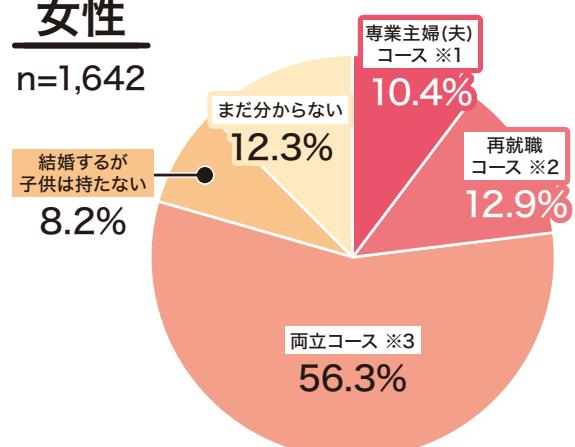
男性

n=1,422



女性

n=1,642



4.「結婚や子育て」について

Q.10

結婚後の人生について、あなたが配偶者やパートナーに望む
将来像に最も近いものはどれですか。(ひとつだけ)
Q.8で「いずれ結婚したい」と回答した方のみ

- 中学生・高校生ともに、「両立コース ※3」が最も高く、
続いて「まだ分からない」、「再就職コース ※2」となっています。
- 性別で見ると、男性・女性ともに「両立コース」が最も高くなっていますが、
男性は37.9%、女性は67.4%と、女性の方が男性より29.5ポイント高くなっています。

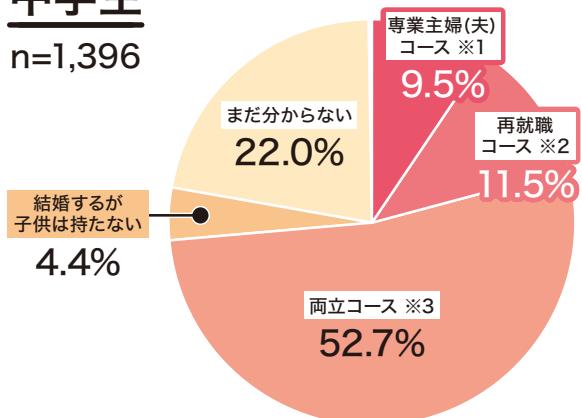
※1 専業主婦(夫)コース:結婚し子供を持ち、結婚又は出産の機会に退職、その後は仕事を持たない

※2 再就職コース:結婚し子供を持ち、結婚又は出産の機会に一旦退職、子育て後に再び仕事を持つ

※3 両立コース:結婚し子供を持つが、仕事も続ける

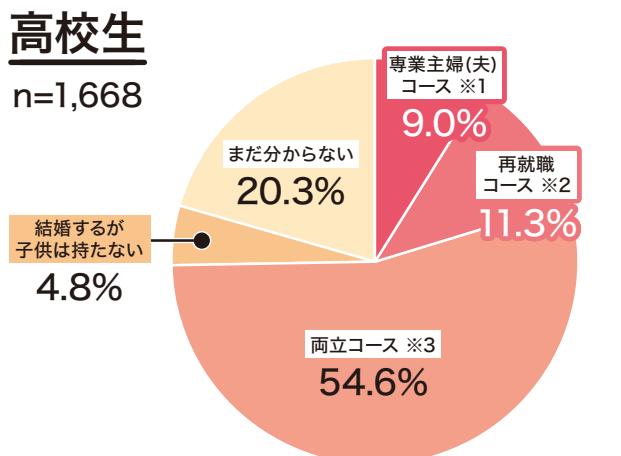
中学生

n=1,396



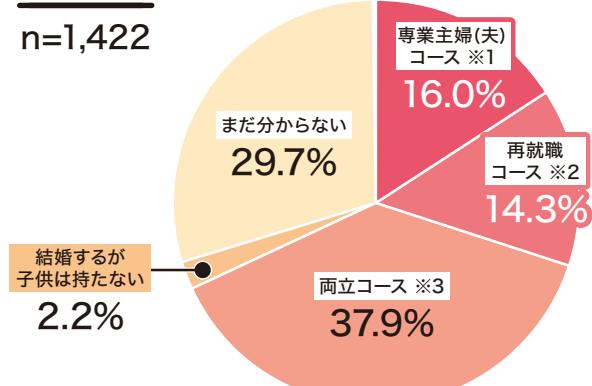
高校生

n=1,668



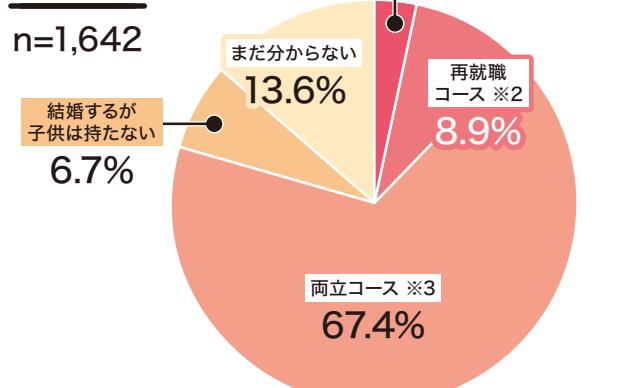
男性

n=1,422



女性

n=1,642



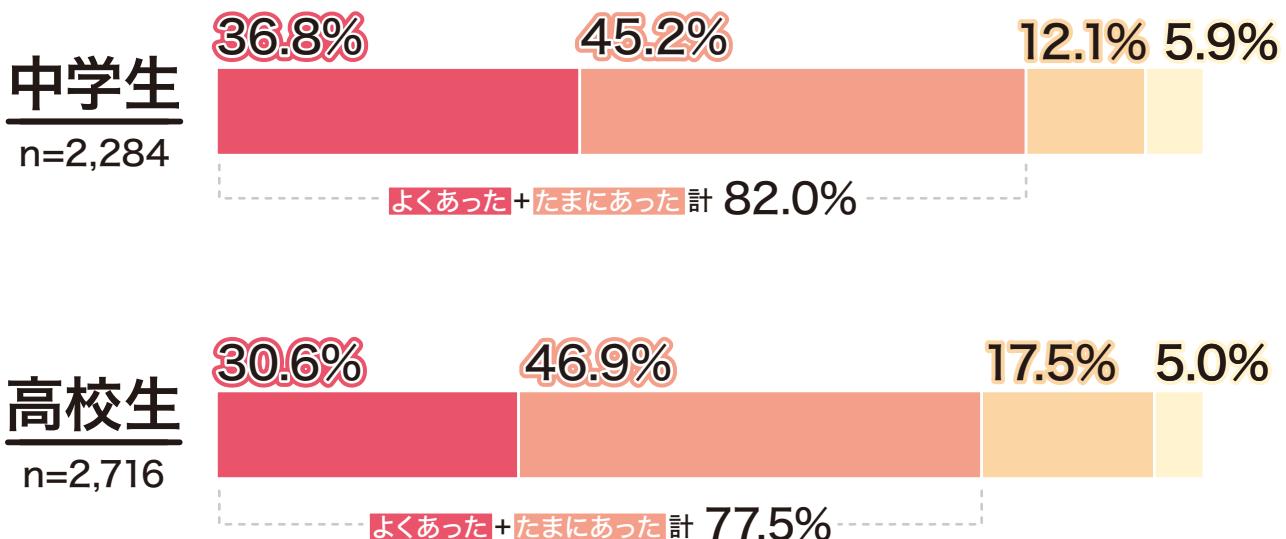
4.「結婚や子育て」について

Q.71

あなたはこれまで、赤ちゃんや小さい子供とふれあう機会がありましたか。(ひとつだけ)

- 中学生・高校生とともに、「たまにあった」が最も高く、続いて「よくあった」、「あまりなかった」、「全くなかった」となっています。

■ よくあった ■ たまにあった ■ あまりなかった ■ 全くなかった



東京都から中高生の皆さんへメッセージ

中高生の「結婚や子育てに関する考え方」や、「希望する将来像」は様々であることがわかりました。

東京都は、皆さん一人ひとりが思い描く理想の将来像が実現できるよう取り組むとともに、望む人が安心して子供を産み育てられる社会の実現に向け、多角的に検討していきます。

東京都から皆さんへ

東京都では、皆さんの意見を大切にして、子供の笑顔があふれる社会をつくります。

皆さんのが自分らしく健やかに成長できるように、
皆さんと一緒に考えながら、いろいろな取組を行っていきます。



東京都こども基本条例

子供の権利が大切にされ、みんなが幸せに過ごせる
ように東京都こども基本条例ができました。
この条例は子どもの権利条約の精神に
のっとり作られています。

東京都こども基本条例ハンドブック(中高生版)の内容は
こちらをチェックしてください!



こども未来アクション

皆さんの声や思いをもとにした、子供の
笑顔があふれる社会をつくるための取組
をまとめています。
令和6年度にSNSアンケートで聴いた声
や取組への反映状況も掲載しています。

▶ 本編



▶ 中高生版



キュッピい
GYUTTO CHAT

相談無料!

キュッピチャット

日常の悩みや不安を、匿名で気軽にチャット相談することができます。相談相手を選んで継続して相談することもできます。
例えばこんなことを相談できます

- 進路について悩んでいる
- 勉強と部活の両立が難しい
- 友達との関係でモヤモヤすることがある



こちらから
お気軽に
ご相談ください。



◀ Instagram

キュッピいのことを
もっと知りたいときは
フォローしてほしいっぎゅ